



報道関係者 各位

令和5年1月30日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業安定課
課長 以西 和恵
課長補佐 佐藤 雅彦
地方職業指導官 丸山ひとみ
(電話番号) 088-611-5383

令和5年3月新規学校卒業予定者(高卒・大卒)の就職内定状況等を取りまとめ

～令和4年12月末の新規高卒就職内定率は88.6%～

(学校または安定所を通じた就職を希望する生徒の状況の集計)

～令和4年12月末の新規大卒就職内定率は72.6%～

「徳島新卒者等人材確保推進本部」(本部長 伊藤浩之徳島労働局長)は、令和5年3月新規学校卒業予定者の求人・求職・就職内定状況(令和4年12月末現在)(速報値)を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

I 新規高等学校卒業予定者

1 就職内定状況

- (1) 求職者(就職希望者数)は1,070人、前年同期(1,112人)に比べ42人(3.8%)減少した。
- (2) 就職内定者は948人、前年同期(999人)に比べ51人(5.1%)減少した。
- (3) 就職内定率は88.6%、前年同期(89.8%)を1.2ポイント下回った。

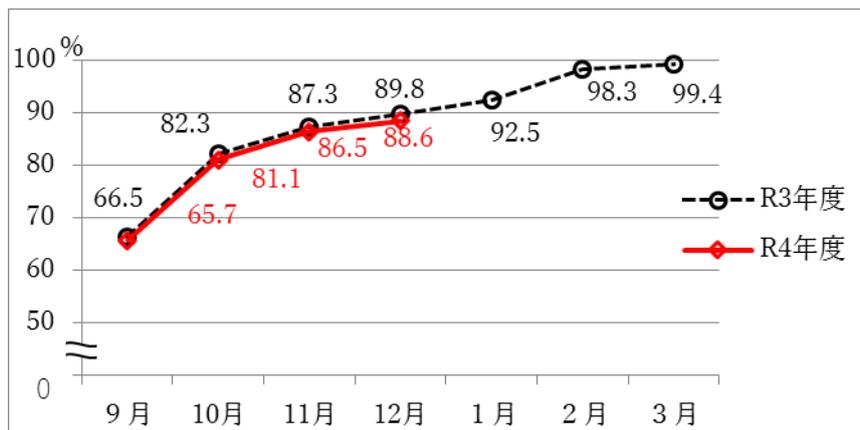
令和4年度

$$\frac{948 \text{人 (就職内定者数)}}{1,070 \text{人 (就職希望者数)}} = 88.6\%$$

令和3年度

$$\frac{999 \text{人 (就職内定者数)}}{1,112 \text{人 (就職希望者数)}} = 89.8\%$$

※学校または安定所を通じた就職を希望する生徒の状況の集計



2 求人の状況

県内の安定所で受理した求人数は2,551人で、前年同期(2,251人)に比べて300人(13.3%)増加した。

3 県内就職希望者数の状況

- (1) 県内就職希望者は844人、前年同期(892人)に比べ48人(5.4%)減少した。
- (2) 県内就職内定者は730人、前年同期(796人)に比べ66人(8.3%)減少した。
- (3) 県内就職内定率は86.5%、前年同期(89.2%)を2.7ポイント下回った。

4 求人倍率

県内就職希望者の求人倍率は2.79倍で、前年同期(2.38倍)に比べ0.41ポイント上回った。

II 新規大学卒業予定者

1 就職内定状況(届出済分)について

- (1) 求職者(就職希望者)は2,151人、前年同期(2,046人)に比べて、105人(5.1%)増加した。
- (2) 就職内定者は1,562人、前年同期(1,418人)に比べて、144人(10.2%)増加した。
- (3) 就職内定率は72.6%、前年同期(69.3%)を3.3ポイント上回った。

※本調査は、徳島労働局管内の各ハローワークが、未内定学生への就職支援のために、学校が既に把握している範囲での内定状況等を報告していただいた数の集計であり、内定を受けていても学校に届出していない学生は未内定として計上されません。文部科学省と厚生労働省が、共同で調査して公表している全国の数値と直接比較できるものではありません。

2 求人の状況について

県内・外の事業所から大学に提出された求人数は525,023人で前年同期(377,647人)に比べ、147,376人(39.0%)増加した。

III 就職支援の取組

- (1) 徳島労働局においては、新卒者等の就職支援を重点施策として推進し、若者と企業のマッチングの強化に取り組んでおり、引き続き、各学校との連携を密にし未内定生徒を把握したうえで、就職支援ナビゲーターによる求人情報の提供、職業相談等、きめ細かな個別支援に取り組む。
- (2) 企業の若年人材への採用意欲は依然として高い状況が続いていることから、引き続き、企業に対する求人充足支援に取り組む。
- (3) 2月3日(金)に合同就職面接会(参加企業39社)をオンラインで開催する。